



農家探訪 自慢の逸品ができるまで Vol.11

私たちのまち菊川のことをもっとくわしく！もっと大好きに！
市内の事業所が生んだ「菊川発！自慢の逸品」を紹介していきます。
今回は、菊川市種子生産組合の自慢の逸品です。

問い合わせ 農林課農業振興係 (☎35-0938)

菊川市種子生産組合



事業所概要

住 所：菊川市中内田442-2

組合員数：9人

連 絡 先：菊川市種子生産組合事務局 (☎35-0938)



消費者へお米を
届ける一武者

組合長
八木 明雄 さん

組合では現在までおよそ65年間、種子の生産が続いています。私たちも、先人が築き上げてくれた良い環境を引き継ぎ、生産者や消費者に向けて、強い義務感と使命感を持って種を作っています。生産者に自分が作った種子が届き、「おかげで、いいお米ができた」と言ってもらえた時はとてもうれしく、よりきれいな種子を作ろうと精が出ます。最近では、高齢化や物価の高騰が進み経営も大変ですが、これからもお米の生産を守るべくがんばり続けます。



適切な管理下で栽培された、お米の元になる純粋な種子(原種)から栽培します。



育苗センターで育てます

1 原種の苗を育てます。組合で扱うお米の品種は、「コシヒカリ」「にこまる」「なつしずか」「きぬむすめ」の4種類です。

2 各品種に合わせて田植えを行います。水や肥料の管理を徹底することで、きれいな稲が育ちます。



稲の様子を見ながら管理します



看板



審査の様子

3 管理状況を記した看板をもとに、健全な稲が育っているか入念な審査が入ります。

4 ささまざまな審査を通過した種子を、機械で乾燥します。その後さらに選別された種子だけが出荷され、生産者に届けられます。



完成！
自慢の逸品

お米の種子



種から適切に管理されたお米で生産することで、高品質で安定したお米の供給を実現しています。私たちの食を支える大切な仕事です。

年長児さん全員集合 No.144

元気いっぱい、菊川の年長児さんをご紹介します

※写真右上より、年長児さんの笑顔あふれる動画をご覧ください。



小笠北幼稚園
にじ組



小笠北幼稚園
そら組

菊川市の魅力あふれる情報はこちらから▼



HP



Facebook



Instagram



Twitter



LINE



YouTube

※市の魅力発信に関わる情報提供を随時募集しています。左記連絡先まで情報をお寄せください。